



図書館だより



平成 30 年 9 月号 NO. 347
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16
TEL 0293-42-1451

読書の秋

秋はスポーツの秋、食欲の秋と楽しいことが盛りだくさん。また「秋の日はつるべ落とし」といわれますが、旧暦では9月のことを「夜長月(よながづき)」を短縮「長月(ながつき)」と呼びます。これは、秋になり夜が長くなる月を意味するものです。このことが、「秋の夜長(よなが)」といわれるゆえんです。

秋という季節は、色々な言葉で形容されますが、「読書の秋」というのもその一つです。中国の唐時代に「韓愈(かんゆ)768年~824年」という文人がいて、その人が作った漢詩に「灯火稍(ようや)く親しむ可(べく)」という一節があります。この一節が「燈火可親(灯火親しむべしと訓読みされます)」というフレーズに転じました。この漢詩は、「秋の夜は過ごし易いので、灯りをつけて読書をするのに一番適した季節である」という意味です。陽が昇る朝や日中ではなく夜に読書を勧めるものですから、読書だけではなく勉強にも適しているという訓えかも知れません。秋を形容する代表格の「読書の秋」というフレーズは、この韓愈の詩が由来の一つといわれています。

最近、文字媒体が「紙」から「液晶画面」に切り替わろうとしています。電車で本を読んでいる人もあまり見かけなくなって、代わりにスマートフォンとにらめっこしている人を多く見かけるようになりました。

確かに調べ物には随分と利便性が向上していることは否定できません。このまま技術が進んで行くと、身の回りから「本」がなくなるのではと心配になりますが、それは私の杞憂であって欲しいと願います。

読書の秋、図書館で本を借りて夜長を読書で過ごしませんか? by SP

《 図書館カレンダー 》

★ 開館時間 午前9時30分~午後6時 ★  印は、休館日です。★

2018年 9月

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



★ YABOOK ご紹介 ★



「地域を変える高校生たち」

— 市民とのフォーラムからボランティア、まちづくりへ —

一般書 376チイY 宮下 与兵衛 ほか // 著 かもがわ出版

「かしてつ応援団」こう聞いて何を連想されますか。

この応援団は、茨城県立小川高等学校（現在は茨城県立中央高等学校に併合）の生徒たちが、2007年廃線となった「鹿島鉄道」の存続のために立ち上げた応援団の名称です。

2001年12月、経営不振に苦しんでいた親会社の関東鉄道は、突如として廃線を提示しました。それまで通学に利用していた生徒たちは、地域の問題として捉え、紆余曲折の上「かしてつ応援団」を立ち上げ、その行動は、行政、地域住民、教諭等関係者をも動かし、5年間の公的支援を得、この間の存続を図ることができました。

しかし、2007年3月廃線となってしまいました。が、その努力は決して無駄なものではなく、廃路線を利用したバス高速輸送システム（BRT）「かしてつバス」として残り、今も生徒たちや地域住民の足となっているのです。

この本には、長野県辰野高校のコミュニティカフェの経営や北海道美瑛高校の全校ボランティア活動など高校生による地域と一体となった熱意溢れる活動の経過が描かれています。

これら3校はいずれも進学校と呼ばれる学校ではありませんが、今、地域で欲しているのは、若い人たちの行動力、熱意、アイデアだと気づかせる内容となっています。

高校生の皆さんは勿論、世代を越えて是非お読みいただきたい一冊です。 by BUN

図書館員のひと一言 「図書館遊歩 ～随筆編～」



図書館の2階、小説棚の間をくねくねとめぐっていたら、いつのまにか随筆のコーナーに来てた。ふむ、いっちょ探索してみるか。

随筆ってエッセイのことだよな。インパクト大なタイトルが多い！ちょっとふざけた感じのものや、ド派手な装丁も目を引くね。

あ！あの作家さん、超絶分厚い小説を書く人だ。いつもは敬遠してしまうけれど、エッセイだとひとつひとつの話が短いし、物語ではないからどこから読んでもいいわけで、ハードルが低くて手が出しやすいな。試しに借りてみようかな。

エッセイって、作家さんの日常や、感じたこと考えたことが徒然と書かれていて、小説とはまたちがった顔が垣間見える。例えば、ホラー小説家のエッセイでお茶目なエピソードを読んだりすると、なんだか親近感が湧くみたいに。

そういえば、昔大好きだったあの本の作者って、普段はどんな人なのかな。どんなことを考えていたのかな。あんなステキな物語はどうして生まれたんだろう。興味があるな。エッセイで人となりを知ることができたら、ますますファンになっちゃいそう！

あ、この作家さん、はじめて見る名前だ。ふむふむ。お？文章が、スイスイと頭に入ってくる。もしかしたら、この作家さんとは「水が合う」のかもしれない。今度小説も読んでみよう。興味のあるジャンルや、好きな作家さんから本を選ぶのもいいけれど、相性の良い文体や、作者の人間性に惹かれて本を選ぶのも、なかなかいいものだな。

（そして遊歩はつづく……。枝葉が広がるみたいに、読書の幅が広がる、かも?!）

by ミカゲ



◇ ゼロから分かる！日本茶の楽しみ方 ◇

一般書 596.7フ ブレケル・オスカル // 著 世界文化社

スウェーデン人の著者ブレケル・オスカルは、岡倉天心の「THE BOOK OF TEA (茶の本)」と出会い、日本茶に興味をもつようになったそうです。

皆さんはお茶を楽しんでいますか…？ 本書では、美味しい日本茶の淹れ方、見分け方、茶器の選び方などを写真付きでわかりやすく紹介しています。

読んだ後に急須で日本茶を淹れて、ゆっくりと飲みくらべてみたいになりました。
by オレンジ



◇ はかれないものをはかる ◇

一般書 726ク 工藤 あゆみ // 著 青幻舎



はかれないもの…例えばすごく元気な日のサイズとか、一目ぼれの電圧とか、悲しみに濡れた僕が乾く時間とか、なにかいいことが降ってきそうな角度とか、数字では表せない感情や言葉、出来事の質や重みをあえて“はかってみよう”というのがこの本のねらいです。自分の過去に思考をめぐらせてみてください。身近な人と比較し想像してもいいでしょう。あなたの心の中で感じた量、それが答えです！

最後の詩については“はかれない”そうですが…さあ、何でしょう？
☆イタリア語と英語が併記されています。語学の勉強にもなりそうですよ。
by リリー

◇ タイコたたきの夢 ◇

児童書 943千 ライナー・チムニク // 作・絵 矢川 澄子 // 訳 徳間書店

ある日、ひとりの男が町の通りをねりあるき、タイコをたたいて叫びだした。

「ゆこう どこかにあるはずだ もっとよいくに よいくらし！」

人々は、町の平和を乱すタイコたたきを捕らえようとしたが、その言葉はしだいに広がり、ついに町じゅうでタイコの音がひびくようになった。

「よいくに、よいくらし」を求めて国を出て行ったタイコたたきたちが、長い旅の最後にたどりついたところは・・・。
by 雲



◇ ありがとう ◇

児童書 Eアリ いもと ようこ // 絵と文 至光社



りすのお母さんと子どもたちは、どんぐり山にでかけます。風が吹いてどんぐりがたくさんふってきたので、子どもたちは大喜びです。そのどんぐりを集めみんなで食べました。「カリコリ カリコリ」するとお母さんがどんぐりの木の話をします。それはどんなお話なのでしょう。

※過去から現在そして未来へのメッセージ、お子さんとゆっくり読んでみてはいかがでしょう。
by チッピー

◇ 月とアポロとマーガレット 月着陸をさせたプログラマー ◇

児童書 Eツキ ティーン・ロビンズ // ぶん

ルーシー・ナイズリー // 絵 鳥飼 玖美子 // 訳 講談社

マーガレット・ハミルトンは、問題をとくのが大すぎて、だれも考えたことのないようなことを思いつく女の子でした。何にでも興味を持ち、どんな科目もいっしょうけんめい勉強しました。やがて、大人になったマーガレットは、NASA（アメリカ航空宇宙局）で仕事をすることになりました。そして、アポロ計画「ソフトウェア・プログラミング」の責任者になりました。

1969年に人類初の月面着陸を成功させたプログラマー、マーガレット・ハミルトンの物語です。
by みーやん



◇ ワイズ・ブラウンの詩の絵本 ◇

児童 E71 マーガレット・ワイズ・ブラウン // 詩

レナード・ワイズガード // 絵 フレーベル館

「ばらの はなから はなびら おちるの みたの だあれ？

わたし、と クモ でも してるものは だあれも いない」

ワイズ・ブラウンの詩にやさしい絵が語りかけてくれる 詩の絵本です。

1959年の初版から世界中の子どもたちに読まれている一冊です。

by ビクトリア



おはなし会のお知らせ

☆ 参加自由・無料

場所は、1階おはなし室です。☆

★ 図書館おはなし会 ★

9月5日（水）、19日（水）

午前10時～10時30分

★ エプロンシアター ★

9月8日（土） 午前10時～10時30分

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

9月12日（水）、22日（土）

午前10時～10時30分

★ ぽっぽのおはなし会 ★

9月26日（水） 午前10時～11時

